※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1202

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	測定技術	単位数	１単位	年次	2～4年次
使用教科書	自主制作教材						
副教材等	特になし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ノギスの測定法を身に付け、加工の良否、製品の良否は測定の正確さに左右され機械加工の基礎であり、最もたいせつである事を理解する。

2　学習の到達目標

実習内で使用頻度の高い「ノギス」を用いて、測定技術を高め、技能を身に付けさせ、工業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目標とする。さらに、実践的な活動を通して、課題を見つけ、解決していく力や、主体的に考え、取り組む力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ノギスの使用方法、測定原理を理解し、測定法を身につける。	・実践的な練習問題を取り組んでいく中で、課題を見つけ、解決していく力を身につける。	・加工の良否、製品の良否は測定の正確さに左右され、機械加工の基礎であることを主体的に学び、工業製品との関連を考えようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

前期	後期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
4月 5月 6月	10月 11月 12月	測定の基礎	・ノギスの各部の名称 ・ノギスの使い方 ・ノギスの構造	a:ノギスの各部名称、使い方、構造の正しい知識を養い、考えることができる。 c: 精密機器であるノギスについて興味関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 口頭試問		授業観察 振り返りシート
			ノギスの目盛の読み方	a:ノギスにおける正しい知識をもとに、目盛りの読み方を知り、正確に使用することができる。 b:ノギスの基本的な原理を確認かつ正確に判断し、表現することができる。 c: 精密機器であるノギスについて興味関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート
7月 9月	1月 2月	ノギス測定の基礎	・測定物（1～12）を用いて14項目測定する。 ・グラフ用紙に測定表と測定した寸法を書く。 ・グラフ用紙に測定物の図と測定した数値を記入する。	a: ノギスにおける正しい知識をもとに、目盛りの読み方を知り、正確に使用することができる。 b:実際にノギス測定を通して、正確に測定するために自らの手で考え、誤差が大きいところはなぜそのような結果に陥ったかを考察することができる。 c:測定方法や、技法について、関心を持ち、考察しようとする。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度